

東方学院だより

第6号

平成16年4月1日発行

編集・発行

財団法人東方研究会事務局

東京都千代田区外神田2-17-2

TEL: 03-3251-4081 FAX: 03-3251-4082

http://www.toho.or.jp

○理事長挨拶

昨年の六月に開われました財団法人東方研究会理事
会において、任期満了にともない三枝充憲筑波大学名
誉教授が学院長を退任し、即日付で後任の学院長に前
田専學常務理事（東京大学名誉教授・武蔵野女子大学
名誉教授）が就任いたしました。三枝前学院長は、中
村元先生ご逝去後の多事多端の時期に、学院長として
学院の維持・発展に努めてこられました。三枝先生の
多年にわたるご尽力ご指導に心より感謝の念を表した
く存じます。今後は、前田学院長とともに、学院のさ
らなる発展のために努力していく所存でございます。

西村公朝先生追悼

西村公朝先生（天台大仏師法印）は、東方学院で
仏像彫刻の講義を長きにわたり担当されてこられま
したが、惜しくも平成十六年十二月二日にご遷化さ
れました。ここに、多年にわたる西村先生の東方研
究会・東方学院に対するご貢献に感謝するとともに、
心よりご冥福を念じ上げます。

○平成十五年度の行事

東方学院創設三十周年式典・新春祝賀会

三月二十四日（月）。文京区湯島の東京ガーデンパ
スにて東方学院創設三十周年記念式典および新春祝賀

会が行われました。

記念式典では、東方学院創設当時の思い出を、第一
期の聴講生を代表して田辺祥二様、創設時の事務局員
を代表して辻富美代様、創設時の講師代表として、関
西教室より西尾秀生先生（近畿大学助教授）、東京本校
より田上太秀先生（駒澤大学教授）にお話し頂きまし
た。次いで、東方学院企画のインドネシア旅行での中
村元先生のご講義と一行の見学風景を撮影したビデオ
の上映を行い、旅行に同行された桜井俊彦様が解説を
されました。また、「中村先生の御遺言」と題して、中
村元先生の生前のお言葉を録音したテープが流され、
前田専學先生が解説をされました。最後に、三枝充憲
学院長（当時）より「東方学院三十年の歩み」と題す
る講演を行いました。創建時の昔を懐かしみ、三十年
の学院の歴史に思いをいたす良い会になったとの感想
を多くの方から頂戴し、大変ありがたく感じており
ます。

その後、引き続き新春祝賀会が、一〇〇名を超える
方々にご列席をいただき盛大に開われました。祝賀会
では、的場裕子先生（日本女子体育大学教授）とその
楽団の方によるインド音楽の演奏が行われ、祝賀会に
いっそうの花を添えました。

第十三回鎌倉夏期宗教講座

八月二十一日（木）。鎌倉市の鶴岡八幡宮直会殿にて
第十三回鎌倉夏期宗教講座が開かれました。

講師は、丘山新先生（東京大学教授）「開かれゆく心」。
ケネス・タナカ先生（武蔵野大学教授）「伸びるアメリ
カ仏教——現状と背景——」のお二方でした。両先生のご
講演は、前田専學学院長の挨拶とあわせて、『東方』第
十九号に掲載いたしております。

第十三回中村元東方学術賞

十月十日（金）、東京九段のインド大使館講堂にて、
第十三回中村元東方学術賞の授賞式が行われました。
今回受賞された田村晃祐東洋大学名誉教授は、最澄の
研究を中心とする日本仏教の研究が評価されての受賞

となりました。授賞式には、駐日インド代理大使ビレ
ン・ナンダ閣下のご臨席を賜り、中村洛子本財団理事
長とナンダ閣下より、それぞれ賞状と記念品が田村博
士に授与されました。

その後、ビザホールに会場を移し、九十名以上の出
席者を迎え、祝賀会が開かれました。

第四回酬仏恩講・東方研究会合同講演会

十二月六日（土）、奈良西ノ京の薬師寺の慈恩殿にて
合同講演会が開かれました。本講演は、アジア諸国派
遣留学生の帰朝報告を兼ねて、薬師寺内に設けられた
酬仏恩講様と合同で、薬師寺の後援を得て行っている
ものです。今回の講師は、西尾秀生先生（近畿大学助
教授）「明治仏教の復興運動について——オルコット大
佐の貢献——」、仲宗根充修氏（佛教大学大学院生）の「現
代スリランカの社会と仏教」のお二方でした。

中村元博士の業績をめぐる

日印仏教哲学セミナーの開催

三月十一日（木）から十三日（土）の三日間、イン
ド、ニューデリーのインディア・ハビタット・センタ
ーなどに於いて、インド哲学研究会（ICPR）、国
際交流基金並びに東方研究会の共催で、中村元博士の
思想と業績に関する日印仏教哲学者会議が開かれまし
た。インドと他の国々の研究者の発表と、日本側から
は、前田専學東方学院長を初めとして、奈良康明駒澤
大学総長、日野紹運岐阜薬科大学教授、茂木秀淳信州
大学教授、矢島道彦鶴見大学短期大学部教授、和田壽
弘名古屋大学教授が各研究部会において中村元博士の
インド学・仏教学の各分野での輝かしい業績に関する
発表を行い、活発な討議が交わされました。閉会式で
は、三木純子東方研究会総務も感謝のスピーチを行い、
三日間にわたる学会は成功裡に閉幕し、出席者に感銘
をあたえました。また、その際、春秋社・東京書籍・
青土社様から提供された、先生の日本語で書かれた主
著『中村元選集「決定版」』全四〇巻、『広説佛教語大
辞典』全四巻、『図説佛教語大辞典』全一巻、『論理の

構造』全二巻を会場に展示し、最後にこれらの書籍を東方研究会よりデリー大学東アジア研究科に贈呈し、大変に感謝されました。デリー大学では、図書館の一部に中村元博士のコーナーを設けるということであり、さらにインドでは中村元博士の研究を行う講座を設置する動きがあるということです。インドにおける中村元博士の業績の研究が進み、日印の学術交流が一層促進されることが期待されます。

平成十五年度公開研究会

本年度は以下の発表が行われました。

第一回、五月二十八日(水) 吉村均研究員「弔いの思想―『平家物語』と夢幻能―」。第二回、六月二十五日(水) 立花弥生研究員「鎌倉時代における遺骨埋葬の思想背景―鎌倉真言律宗寺院出土の古瀬戸骨蔵器を中心に―」。七月二十三日(水) 鈴木一馨研究員「中国的宇宙の中の日本―『陰陽』の日本への伝来―」。九月二十四日(水) 森和也研究員「もののふの作法―武家故実にみる武士の信仰―」。第五回、十月二十二日(水) 奈良修一研究員「近代とは何か」。第六回、十一月二十六日(水) 及川弘美研究員「ヒンドゥー教からみた宗教とは何か」。第七回、一月二十八日(水) 細野邦子研究員「インド論理学の特質」。

※平成十六年度の公開研究会の予定については、事務局までお問い合わせ下さい。

【お知らせ】

○平成十六年度東方学院新規開設講座

平成十六年度から新たに開かれる講座を以下にご紹介いたします。

- 東京本校
- ・「インド音楽入門」的場 裕子 講師。
- 月曜日。一三時～一四時三〇分。
- 日本女子体育大学教授。ヴィーナーの演奏家として知られています。

- ・「東南アジア史―歴史と文化―」奈良修一 講師。
- 火曜日。一六時三〇分～一八時。
- 東方研究会研究員。オランダ留学をされた気鋭の東南アジア文化研究者です。
- ・「中国仏教史」丘山 新 講師。
- 水曜日。一〇時三〇分～一二時。
- 東京大学東洋文化研究所教授。漢訳仏典の受容を通じた中国仏教の研究をされています。
- ・「パリー語入門」森 祖道 講師。
- 木曜日。一一時～一二時三〇分。
- 前愛知学院大学教授。パリー語仏典の研究で著名で、現在、編著『原始仏典』が刊行中です。
- ・「仮名法語を読む」石井 義長 講師。
- 金曜日。一五時三〇分～一七時。
- 仏教文化研究所研究員。『空也上人の研究』が注目を集めています。

関西地区教室

- ・「般若經典を読む」佐藤 宏宗 講師。火曜日。
 - 一九時三〇分～二一時。福聚禪院。
 - 東方研究会研究員。ジャイナ教研究の新進気鋭の研究者です。
 - ・「ゴータマ・ブッダの生涯と教え」
 - 長崎 法潤 講師。水曜日。
 - 一八時三〇分～二〇時。梅新イーストホテル。
 - 大谷大学名誉教授。ジャイナ教研究の第一人者で、大著『ジャイナ認識論の研究』があります。
 - 名古屋地区教室
 - ・「仏教美術史入門」佐久間 留理子 講師。
 - 火曜日。一七時～一八時三〇分。
 - 真宗高田派専修寺名古屋別院。(通常講義)
 - 東方研究会研究員。図像を通して観音菩薩信仰を研究されています。
- このほか講師の変更として、丸井浩講師・故上村勝彦講師の後任として、本年度より有賀弘紀講師が「インド哲学原典講読」「サンスクリット語中級」を、

故西村公朝講師の後任として、小田谷史弥講師・西山多寿子講師が「仏像彫刻の実技」を担当いたします。

また教室変更では、東京本校で行っていただきました島田外志夫講師の「インド音楽の理論」が、石川県小松市に、佐久間留理子講師の集中講義「仏教美術史入門」が関西教室に教室変更になりました。

前年度から継続して開講している講座が多数ございますので、詳しくは「東方学院の手引き」をご覧ください。

○第一回清水寺仏教文化講座

島根県安来市にある天台宗の古刹清水寺様と共催で仏教文化講座を開催することになりました。平成十六年五月二十三日(日)午後一時より五時。清水寺光明閣にて。講師は、前田専學先生「ラフカディオ・ハーンと仏教」。金漢益先生「仏教と人間 その真髄を求めて」のお二方です。

○パンフレットの作成

「東方学院の手引き」のほかに、簡単に東方学院を紹介するパンフレットを作成いたしました。関係する機関・学校・寺社・書店等に置いて頂いて、より多くの方々に東方学院を知って頂けるよう努めてまいります。

普通会員募集

普通会員になって頂くと、定期刊行物『東方』の他、催し物、会合のご案内をお送りいたします。年会費、五千元。

賛助会員募集

財団法人東方研究会では賛助会員を募っております。皆様のご協力をお願いいたします。賛助会費は一口、一万円です。なお、二万円以上は、税法上の寄付金控除になり、個人の場合は所得税の減免、法人の場合は損金算入の適用が受けられます。詳しくは東方研究会事務局までお問い合わせ下さい。